

## 陸上記録会に向けての練習

ぼくたちは、10月11日(金)の陸上記録会に向けて、毎日練習しています。

ぼくたちの学校では、毎年何人かは6位以内に入賞しているのです。今年もみんなが入賞をめざして頑張っています。



毎日、全員が50メートルや100メートルを走った後、自分の出場する競技にわかれ、先生たちにアドバイスしてもらいながら練習しています。

ぼくは、60メートルハードルと走り幅跳び、ボール投げに出場するので、練習しているときはとてもいそがしいです。でも、一生けん命やっていると、必ずいいことがあると思って毎日頑張っています。

小さい学校だけど、みんなが一つになつて練習しているので、ときどきすごい記録が出たりするので、今年はどうな記録が出るか楽しみです。

(拳ノ川小学校 6年 岩本 祐人)

## 保育所ミニコンサート

私たち大方中学校吹奏楽部(部員23名)は、9月20日に、今年2度目となる中央保育所でのミニコンサートを開かせてもらいました。その日は、約140人ほどの園児が、手をたたいて盛り上がり、手をとって聴いてくれました。

5月に行かせてもらった時は、入部したばかりで演奏ができなかった1年生も、練習を重ね、一緒に演奏することができました。アニメソングを中心に8曲演奏した最後に、園児たちが演奏のお礼に「三ツ矢サイダー」

の踊りを踊ってくれました。園児たちのかわいい踊りを見た後、私たちも一緒に踊りました。とても楽しかったです。このように、演奏を通して地域の方々と交流できることが、私たちの喜びになっています。3年生は11月の定期演奏会で引退しますが、地域のみなさんの笑顔に支えられて活動できたことに感謝し、これからも頑張っていきたいです。



(大方中学校 3年 濱中 倫瑠)

## 大地震から命を守るために

9月20日に慶應義塾大学の大本聖子先生が、佐賀小学校と佐賀中学校で地震についての授業を行い、その後、講演会をしてくれました。私たち中学3年生は、「地震のメカニズム」についての授業で、万力を使って、地震による地面の割れ方をわかりやすく説明してくれました。私はチョークが斜めに割れると予想していましたが、実際には縦にパッキリと割れたので驚きました。ただ、地震のメカニズムを理解していても命は助からないので、地震の揺れから命を守るために、落ちてこない、倒れてこない、移動してこない場所で揺れがおさまるのを待ち、揺れを長く感じたなら、より高い高台にいち早く逃げ、津波から命を守るようにしたいと思いました。そして、東日本大震災や阪神・淡路大震災の映像を見て、改めて地震の恐ろしさが分かりました。南海地震は、いつ来てもおかしくないのです。日頃から避難場所を確認し、もっともつと防災について勉強していきたいです。



(佐賀中学校 3年 門脇 希実)